

## 事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 25 年度
1次評価日（主幹等）	26年 3月 31日
2次評価日（課長等）	26年 月 日

1 事業名	イルフプラザ管理事業			コード	21205	
2 担当部課	部等	経済部	課等	商業観光課	作成者	佐藤 嘉泰
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	商業の振興	
		予算科目	イルフプラザ管理事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市イルフプラザ条例			

## ●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要 （簡潔に）	施設の維持管理		
目的	対象者	施設利用者	
	意図	利用者が安全・快適に施設を利用できるよう適切な維持管理を行う。	

5 施設の管理運営状況				
指定管理者			25年度指定管理料	円
施設における 通常業務	イルフプラザ管理組合事務局業務 及び 賃貸借業務			
事業の実施内容	(25年度に施設で行った運営事業・自主事業など) 利用者が安全で快適に使用できるよう、施設の管理を行ったほか、円滑な組織運営を図るため、商業活性化センター（テナント）、地権者店会、生涯学習活動センター等との調整を行った。			
前年度の課題 への対応	なし			

6 施設の利用状況	*②・③はどちらかの欄に記入			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 施設稼働率	99.7%	100.0%	100.0%	
年間開設日数（日）	366	365	365	365
1日の開設時間（時間）	15	15	15	15
年間利用可能時間（時間）	5,490	5,475	5,475	5,475
年間利用実績（時間）	5,475	5,475	5,475	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	16	16	16	16
有料利用件数	15	14	13	13
無料利用件数	0			
減免措置件数	1	2	3	3
④ 1日あたり利用者数、件数	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤ 施設利用状況の説明	商業活性化センター内のテナント数			

## 7 コストの推移

\* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	133,993,995	200,076,624	123,419,581	135,457,000
経常経費	128,746,095	119,184,924	123,419,581	135,457,000
臨時的経費	5,247,900	80,891,700	0	0
* 臨時的経費の説明				
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
② 人件費	5,520,000	5,520,000	5,520,000	5,520,000
正規職員の人数(人)	0.69	0.69	0.69	0.69
③ 合計コスト(①+②)	139,513,995	205,596,624	128,939,581	140,977,000
前年度比		147.4%	62.7%	109.3%
財源内訳				
一般財源	69,555,046	150,986,233	80,200,609	85,357,000
特定財源	69,958,949	54,610,391	48,738,972	55,620,000
* 特定財源の説明	イルフプラザ使用料、財産使用料、借入土地建物賃貸料			
④ 施設使用料年間収入額	12,995,915	10,335,500	8,791,100	9,232,000
⑤ 年間減免措置額	836,025	2,628,932	4,773,536	4,018,923
⑥ 受益者負担割合	10.3%	6.5%	11.0%	9.8%
⑦ 活動一単位あたりコスト	8,391,631	7,794,058	8,058,724	
前年度比		92.9%	103.4%	
⑧ コストに関する補足説明				

## ●事業の評価(CHECK)

### 8 妥当性評価

\* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		0
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

### 9 有効性評価

\* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1	
1日あたり利用者数、件数 前年度比 100.0%		
⑤ 施設使用料収入が増加した。		0
施設使用料年間収入額 前年度比 85.1%		

## ●改善の内容(ACTION)

### 10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	特になし	
改善方法	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	特になし	
	改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
	予定事業費	円	予定時期
内容	特になし		

## 施設の維持管理コスト計算シート

事業名	21205	イルフプラザ管理事業
-----	-------	------------

## 1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	110,196		110,196	消耗品
役務費	58,226		58,226	火災保険料
使用料及び賃借料	1,675,000		1,675,000	土地借上料
負担金補助及び交付金	121,576,159		121,576,159	共益費負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	123,419,581	0	123,419,581	

## 2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.69		0.69
合計	5,520,000	0	5,520,000

人  
円

## 3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
イルフプラザ使用料	8,791,100		8,791,100	
財産使用料	138,600		138,600	自動販売機
借入土地建物賃借料	1,599,600		1,599,600	
テナント実費徴収金	38,209,672		38,209,672	共益費
			0	
			0	
合計	48,738,972	0	48,738,972	

## 4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	80,200,609	0	80,200,609

## 施設の運営コスト計算シート

事業名	21205	イルフプラザ管理事業
-----	-------	------------

## 1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

## 2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人  
円

## 3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

## 4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0